

令和7年度

第3回 埼玉県中学校体育連盟陸上競技専門委員会

期日：令和 7年 7月8日（火）

場所：県立上尾運動公園陸上競技場

次第

1 あいさつ

2 議題

- (1) 第71回全日本中学校通信陸上競技埼玉県大会の反省
- (2) 埼玉県学校総合体育大会について
- (3) 第53回関東中学校陸上競技大会について
- (4) 第52回全日本中学校陸上競技選手権大会について
- (5) 関東全国大会出場校監督会議について
- (6) ジュニアオリンピックカップU16埼玉県選手選考会について
- (7) 中学生長距離記録会について
- (8) 新人体育大会兼県民総合スポーツ大会について
- (9) 第93回埼玉県駅伝競走大会について
- (10) その他

3 学校総合体育大会プログラム編成会議（競技部より）

議事

(1) 第71回全日本中学校通信陸上競技埼玉県大会の反省

①前日まで

- ・陸連登録の登録不備、未登録・未払いがあった。
→参加要件のため登録必須
- ・競技日程漏れ、選手漏れがあり事前に対応した。

②当日

- ・開始式実施。
- ・シューズ規則の徹底、リレーのユニフォーム統一ルール、IC機器の持込禁止について再確認した。
- ・決勝2組は、トライアルレース、決勝の順で行った。
- ・男子4継でオーダー用紙未提出により1チーム失格とした。
- ・スタートチーム反省事項 フライング失格ゼロ スムーズに行えた
- ・投擲関係 滑り止め（炭マグ）を投擲物に直接つけない
競技場内で丸めたタオルなどを投げない
投擲場にIDのない人の入場があった
- ・決勝進出者の棄権が多かった（特に長距離）
- ・商標について 同じメーカー複数やモノグラム調のものがあった

- ・混成の１種目目は招集所で行うようにする
- ・走高跳でスタンドからタブレットをひもで吊るして選手に渡していたので注意した

③その他

- ・救護 初日３件、２日目７件 いずれも軽症
- ・役員打合せ後に審判講習会を実施。次年度は４月中に行う。
- ・競技役員の駐車場所や園内での徐行について注意喚起した。
- ・各校のベンチの取り方について注意をした。
- ・夏季混成、県選申込、全国関係派遣文書の案内
- ・陸連未登録者の大会出場があった

(２) 埼玉県学校総合体育大会について

- ①総合開会式について・・・内容を簡素化して実施する。各郡市中体連旗持参
選手宣誓（南部地区）

※整列・礼儀作法、スタンドでの参加者の指導を各郡市及びマーシャルで行う。

- ②スタンドの区分は特に設けない。

- ③本大会で全国大会参加標準記録を公認記録で突破した者は全国大会出場権を得ることができる。

- ④ごみの処理について

- ・主催者で持ち帰ることになっているので持ち帰りの指導を徹底する。各地区で指定された場所の清掃を行う。

- ⑤開門時間について

- ・駐車場（バス・乗用車）・・・６時３０分予定
- ・本競技場入口開門・・・７時００分予定

※乗用車とバスの駐車場は異なる。駐車場通路での乗降は絶対にしない。

- ⑥投てきの練習は、投てき練習場とする。時刻も定める。

- ・危険防止のため補助競技場及びその他の場所で行わない。

・投てき物の持参はしない。(要項等別紙参照)

- ⑦マナーの徹底。各学校、各郡市で徹底する。(特に応援の仕方、トイレの使い方)

- ⑧学校対抗得点で８位までに入った学校は、表彰式に参加すること。

- ⑨棄権する場合には、欠場届を必ず提出する。大会当日の欠場は競技者係にて配布。

- ⑩優勝杯返還 総合（男子・川越市立砂中学校、女子・所沢市立小手指中学校）
リレー（男子・川越市立砂中学校、女子・春日部市立豊野中学校）

- ⑪ドーム周辺には待機をしない。(盗難防止、他競技が使用予定)

- ⑫暑さ対策のため競技日程やミスト扇風機設置等の対策を立てている。

(３) 第５３回関東中学校陸上競技大会について

- ①期日 ８月７日（木）～８日（金）

- ②場所 栃木県 カンセキスタジアムとちぎ

- ③埼玉県の宿泊について・・・栃木県実行委員会指定宿舎。または自宅からの参加。

- ④その他 開閉会式には全員が参加する。

集合 ８月７日（木）午前９時００分・８日（金）午前８時００分 ※予定

(4) 第52回全日本中学校陸上競技選手権大会について

- ①期日 8月17日(日)～20日(水)
- ②場所 沖縄県総合運動公園陸上競技場
- ③埼玉県の宿泊について・・・全国大会実行委員会指定宿舎
- ④その他 1人1種目、1日目開会式後競技

詳細については、説明会時に連絡。(7/22・スポーツ総合センター)

(5) 関東全国大会出場校監督会議について

- ①書類配布・・・7月22日(火) スポーツ総合センター・講堂 午前10:00～
 - ②書類提出・・・7月25日(金) スポーツ総合センター・301 午前10:00～
 - ③出張派遣文書は通信及び学校総合大会時に配布。
 - ④スポーツ総合センター駐車場が満車時は、旧水上公園駐車場を利用する。(無料)
- ※説明資料は持参するが要項等は各自でダウンロードして印刷または端末を持参する。

(6) ジュニアオリンピックカップU16埼玉県選手選考会について

- ①本大会要項は陸連HPを参照。今年度から三重県。
- ②期 日 8月26日(火) 予備日27日(水) 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
- ③申込み 8月15日(金) 〆切
- ④申込先 N I S H I の W e b エントリーシステム。要項集説明有。
- ⑤参加料 1種目800円 ※埼玉陸上競技協会指定口座に入金

郵便為替	
口座番号	00170-0-550464
加入者氏名	埼玉陸上競技協会

※振込名に団体名を必ず入れる

(7) 中学生長距離・リレー記録会について

- ①要項集参照、長距離以外の個人種目については後日HP等通じて公表
- ②期 日 9月27日(土) 新座市総合運動公園陸上競技場
- ③申込み 9月19日(金) 〆切
- ④申込先 N I S H I の W e b エントリーシステム。要項集説明有。
- ⑤参加料 1種目800円 ※埼玉陸上競技協会指定口座に入金

郵便為替	
口座番号	00170-0-550464
加入者氏名	埼玉陸上競技協会

※振込名に団体名を必ず入れる

(8) 新人体育大会兼県民総合スポーツ大会について

- ①期 日 10月8日(水)・9日(木) 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

代表者会議 10月3日（金）午後2時 県立スポーツ総合センター

- ②申込み 学校総合大会と同様。メール締め切り 9月26日（金）
- ③申込先 各郡市の委員長→地区責任者→競技部担当まで
- ④開会式 実施
- ⑤駐車場、ゴミ処理については学校総合体育大会と同様とする。
- ⑥四種競技の標準記録 男子1700点 女子1800点
- ⑦学校対抗有 8位まで表彰、1位には優勝杯授与
- ⑧学校総合体育大会で入賞した選手は、その種目に限り出場権を得ることができる。ただしリレーは除く。

（9）第93回埼玉県駅伝競走大会について

- ①中体連が運営する（主管）。主催は埼玉県。
- ②期 日 11月8日（土）熊谷スポーツ文化公園陸上競技場及び公園内周回コース
- ③申込み 申込み方法を必ず確認する。代表者会議及び大会当日に提出書類あり。
メール送信、職印押印書類など確認する。
- ④選手宣誓 男子 鶴ヶ島、女子 さいたま市
- ⑤優勝杯返還 男子 鶴ヶ島市立藤中学校、女子 さいたま市立常盤中学校
※令和5年度より参加料が8,000円。

（10）その他

- ①日本陸連登録について 未登録、未払いは必ず登録する。
- ②県内強化練習会について 要項集、HP参照、参加承諾書提出。
- ③国スポ予選会について 8月11日（月）熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
申込み 7月30日（水）必着
申込方法 N I S H I ホームページ（<https://nishi-nans21v.com/>）よりエントリー
※出場希望者は必ず専門委員長に参加の可否の確認をすること
参加料 800円（郵便振替）
- ④中学生長距離合宿は埼玉陸協主催で実施予定。
- ⑤関東中学生選抜合宿 12月26日（金）～28日（日）茨城県
事前練習会 12月13日（土）
※新人体育大会兼県民総合スポーツ大会、ジュニアオリンピック大会の結果より選考する。男女で40～50名程度の予定。各学校に強化部より通知。
- ⑥県大会標準記録については、年度ごとに検討する。
- ⑦全国委員長会議、関東大会代表者会議報告

令和7年度 埼玉県学校総合体育大会〈中学校の部〉 陸上競技大会運営要項

◎この大会の運営要項は、県教育委員会から出された大会要項に準じて作成したものです。

- 1 主 催 埼玉県教育委員会 埼玉県学校体育協会 さいたま市教育委員会
埼玉県中学校体育連盟
- 2 後 援 公益財団法人埼玉県スポーツ協会 埼玉県中学校長会
熊谷市・熊谷市教育委員会
- 3 主 管 一般財団法人埼玉陸上競技協会
- 4 期 日 令和7年7月19日（土）・20日（日） 小雨決行
役員打合せ・・・8時00分開始（エントランスホール）
各郡市整列・・・8時20分
開会式開始・・・8時30分予定
- 5 競 技 場 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場（熊谷市上川上300）
電話048-526-2004
- 6 競技種目及び日程
第1日目 7月19日（土）
（男子）1年100m、2年100m、3年100m、400m、1500m、
4×100mR予選、棒高跳、走幅跳、**円盤投（1.500kg）**
四種競技（①110mH ②砲丸投（4.000kg） ③走高跳 ④400m）
（女子）200m、800m、100mH、4×100mR予選、
走高跳、砲丸投（2.721kg）
第2日目 7月20日（日）
（男子）200m、800m、3000m、110mH、4×100mR決勝、
走高跳、砲丸投（5.000kg）
（女子）1年100m、2年100m、3年100m、1500m、
4×100mR決勝、**棒高跳**、走幅跳、**円盤投（1.000kg）**
四種競技（①100mH ②砲丸投（2.721kg） ③走高跳 ④400m）
- 7 参 加 料 参加選手1人につき、500円とする。
- 8 参加制限（1）2025年度日本陸連登録会員であること。
（2）各郡市1種目1名・**1人1種目以内**（リレーを除く）
埼玉県学校総合体育大会標準記録を突破した者及びチーム。
リレーは男女ともに各郡市1チーム（学校単独またはクラブ単独）
新定数で行う。（2024年度より）
（3）郡市が合併し、出場枠が増えた郡市は除く。
合併した郡市については従来の枠を採用する。
定数を持たない郡市の合併については、専門委員長会議及び中体連本部で検討する。
・県通信陸上競技大会において入賞した選手は、その種目において出場権を得ることができる。ただし、各支部の予選会に出場すること。それ以外の種目については、各支部の予選会において出場権を得た場合とする。
・県通信陸上競技大会で、リレー種目に入賞したチームは出場権を得ることができる。従って入賞した支部からはさらに1チーム出場できる。
（4）四種競技については下記のとおりとする。
①男女共に地区予選及び公認記録で標準記録2000点を突破し、郡市支部長及び専門委員長の証明を得る。
②埼玉県中学生混成記録会指定大会四種競技の入賞者に出場権はない。
☆全国大会参加標準記録 男子（2500点） 女子（2630点）
（5）学年種目は該当学年の生徒に限る。

(6) 個人情報の取り扱い(利用目的)

大会の主催者は、個人情報保護法に関する法令を遵守し、埼玉県体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。

取得した個人情報は、競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表・記録集等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

大会に参加する選手は、これに同意すること。

※本競技会には埼玉県中学校体育連盟の許可を受け、選手を撮影するカメラマンが居ますが、撮影された選手の写真は、本人またはチーム以外に販売もしくは配布することはいたしません。(但し報道・スポーツ雑誌は除く)

(7)「埼玉県中学校体育大会への地域クラブ活動の参加資格等の特例について」及び「陸上競技部細則」については別途定める通りとする。

- 9 競技方法 (1) 2025年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則によって行う。スタートの不適切行為(TR16.5)については適用しない。競技用靴については競技規則TR5.2及び〔国内〕競技用靴に関する主要規則を適用する。
- (2) 競技規則TR16.6、7により、1回目から不正スタートした競技者は失格とする。ただし四種競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートした競技者は、すべて失格とする。スタートの合図は英語とする。「オン・ユア・マークス」「セット」
- (3) 100m・ハードルは予選をタイムレースで行い、決勝を8名で行う。
- (4) 男子1500mは予選をタイムレースで行い、決勝を16名で行う。
- (5) 男子3000m、1500mはタイム決勝で行う。
- (6) リレーは予選をタイムレースで行い、決勝を8チームで行う。
- (7) フィールド競技は、すべて決勝とする。
- (8) 走高跳は、並んで設けられたピット2ヶ所に分かれて競技を開始する。それぞれのピットで最後の高さまで競技を行い、結果を総合して順位を決定する。(順位決定戦等でジャンプオフを行う場合もそれぞれのピットで行う)
- 10 申込み ・各郡市委員長は、地区責任者にメールで申し込む。
・プリントアウトした書類を代表者会議時に提出する。
メール締め切り・・・7月3日(木)
- 11 その他 (1) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であるとする。校長は、この点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は、校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
- (2) 朝鮮初・中級学校及び特別支援学校中学部生徒の大会参加を「埼玉県中学校体育大会出場規定」により認める。
- (3) 保護者引率については、「埼玉県中学校体育連盟保護者引率細則」により認める。
- 12 プロ編会議 令和7年7月8日(火)午後1時30分
「上尾運動公園陸上競技場 第6集会室」
- 13 表彰 (1) 各種目の入賞者は8位までとする。1・2位は賞状とメダル、3位は賞状を授与する。なお、リレーの優勝チームにはカップを授与する。
- (2) 得点対抗は1位8点、2位7点、以下6・5・4・3・2・1点とする。
合計得点が同点の場合は、上位入賞者が多い団体を上位とする。
優勝団体にはカップと賞状を授与し、8位までの団体に賞状を授与する。

令和7年度 学校総合体育大会（中学校の部）

開会式 次 第

8：00 役員打合せ
(エントランスホール)

8：20 開会式周知

8：30 開会式開始

1. 開 式 通 告

2. 諸 旗 掲 揚（国旗、県旗・中体連旗）

3. 優勝杯返還

男子総合優勝・・・川越市立砂中学校

女子総合優勝・・・所沢市立小手指中学校

男子400mR優勝・・・川越市立砂中学校

女子400mR優勝・・・春日部市立豊野中学校

4. 挨 拶

埼玉県中学校体育連盟会長

埼玉県教育委員会教育長

5. 激励の言葉 公益財団法人埼玉県スポーツ協会

6. 来賓紹介

7. 選手宣誓

6. 閉式通告

※ 審判長諸注意

陸上競技閉会式 次 第

1. 開 式 通 告……………司 会

2. 成 績 発 表……………副専門委員長

3. 表 彰

4. 閉 式 通 告……………司 会

大会規則及び競技注意事項

(学校総合体育大会)

1. 規則

2025年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申合せによって行う。スタートの不適切行為(TR16.5)については適用しない。競技用靴については競技規則TR5.2及び〔国内〕競技用靴に関する主要規則を適用する。ただし、フィールド競技用シューズについては適用除外措置とする。

2. 競技場使用の注意

- (1) 貴重品の管理は各自の責任において行う。
- (2) 競技場の服装、競技用靴、アスリートビブス(=ナンバーカード、以下ビブス)については、競技規則WA143条による。スパイクの長さは9mm以内(走高跳は12mm以内)とする。スパイクは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の寸法に適合するようにつくられていなければならない。なお、スパイクの数は11本以内とする。
- (3) 医務室は、スタンド下に置く。
- (4) 当日の主競技場及び補助競技場では、係員の指示に従って行う。
- (5) 補助競技場は、競技者以外の使用はできない。
- (6) 補助競技場では、投てきの練習は禁止する。
- (7) 投てきの練習は、投てき練習場で行う。
- (8) 補助競技場のハードル練習・スタート練習は、備え付けの用具を使用する。

3. 招集について

- (1) 招集所は、競技場北サブゲート(第3コーナー付近)に設ける。
- (2) 招集に遅れた者は棄権と見なし、出場を認めない。
- (3) 棄権する場合は「棄権届」を招集開始時刻までに競技者係まで提出する。
- (4) 招集時間及び完了時間は、競技日程のとおりとする。

種 目	項 目	招集場所	招集時刻
トラック種目 予選	リレー以外の種目	招集所	競技開始 30 分前開始 15 分前完了
	リレー		競技開始 20 分前完了
トラック種目 決勝		招集所	競技開始 30 分前開始 15 分前完了
フィールド種目 決勝	走 高 跳	現地集合	競技開始 40 分前完了
	走 幅 跳		競技開始 40 分前完了
	砲 丸 投		競技開始 40 分前完了
	円 盤 投		競技開始 40 分前完了
	棒 高 跳		競技開始 60 分前完了
四 種 競 技		すべて現地集合	競技開始 10 分前完了

- (5) 招集は、競技日程記載時刻までに競技者本人(代理人は認めない)が招集所に行き、競技者係から点呼、ビブス、シューズ、衣類及び競技場内へ持ち込む物品の確認を受ける。その後は、スタート付近に移動し係員の指示に従う。

携帯電話や通信機器及び音楽再生機器等は持ち込めない。(競技規則 TR6.3.2)

※招集後、腰ナンバーを受け取る。

- (6) 招集を受ける競技者は、ナンバーを呼ばれたら返事をして、ビブス・シューズの点検を受ける。
- (7) 代理人による招集の確認は原則として認めない。ただし、2種目を同時に出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人が該当種目の招集完了時刻までに競技者係まで申し出る。

4. アスリートビブスについて

- (1) ビブスは、明瞭な数字で書き、各郡市又は各自で用意する。
男子は白地に黒文字、女子は白地に赤文字とする。
- (2) ビブスは、胸と背に確実にとめる。ただし、跳躍種目（四種競技の走高跳を含む）の競技者は、背または胸につけるだけでもよい。
- (3) トラック競技に出場する競技者（リレーは第4走者のみ）には、腰ナンバーを主催者で用意した物を招集所で配布する。
- (4) 腰ナンバーは、ランニングパンツ右横上部やや後方につける。
（終了後は役員に返却する）

5. 競技運営について

- (1) 2025年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則によって行う。
- (2) 競技規則 TR16.7 により、1回目から不正スタートした競技者は失格とする。ただし四種競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートした競技者は、すべて失格とする。
- (3) レーン・試技は、プログラム記載番号順とする。
- (4) 競技場内の練習は、すべて競技役員の指示に従って行うこと。
- (5) レーンで行う競技種目で棄権があった場合は、そのレーンはあける。
- (6) 計時方法は写真判定（1／100秒）とする。
- (7) 次のラウンド進出のための最後の1枠を決めるにあたり、異なる組で同成績がいる場合写真判定主任は0.001秒の実時間を考慮して決定する。それでも、まだ同成績がいる場合は、抽選又は9名で行うことがある。（競技規則 TR20 参照）
- (8) 3000mは安全確保のため、グループスタート方法を採用する。危険防止のため、第2グループのスタートラインから10mは代用縁石を置かない。
- (9) 3000mについては、気象状況によっては給水を実施する。
- (10) リレー競技について
 - ①リレーのオーダー用紙は、各ラウンドの招集完了時刻1時間前までに競技者係に提出する。（用紙は招集所で用意する）
 - ②リレー競技においては、その学校の同一ユニフォームを着用する。
 - ③リレー競技のマーカーの使用は1ヶ所とする。（競技規則 TR24.4）使用したマーカーはそのチームで処理する。
 - ④メンバーの変更は2名までとする。（競技規則 TR24.4 国内1~5）
- (11) 短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走る。
- (12) 走高跳について
 - ①Aピットは、メインスタンド側。Bピットは、バックスタンド側。
 - ②並んで設けられたピット2ヶ所に分かれて決勝を開始する。それぞれ最後の高さまで競技を行い、それぞれのピットの結果を総合して順位を決定する。（優勝決定戦が必要な場合のみ一方のピットで実施する。）
 - ③優勝決定戦は、それぞれのピットで行う。
- (13) 走幅跳について
 - ①Aピットはメインスタンド側、Bピットはトラック側で行う。
 - ②男女走幅跳決勝は、3回計測し記録上位8名がさらに3回の試技を行う。
 - ③トップ8は、そのままのピットで行う。
- (14) 砲丸投げについて（男子の砲丸の重さは5.000kg、女子は2.721kg）
（四種競技男子の砲丸の重さは4.000kg、女子は2.721kg）
 - ①主競技場投てき場で行う。
 - ②投てきの練習は、投てき練習場で招集開始1時間前よりA・Bピットに別れて行う。
 - ③四種競技の練習は、20分前より主競技場投てき場で係員の指示に従い行う。

(15) 円盤投げについて（男子の円盤の重さは 1.500 k g、女子は 1.000 k g）

① 投てき場で行う。

② 投てきの練習は、投てき練習場で招集開始 1 時間前より A・B ピットに別れて行う。

6. 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方について

※走高跳は、申し込み時の記録を参考に高さを決定する。

種 目	性別	練 習	競 技
走高跳	男子	1 m 5 6	1 m 6 1—1 m 6 6—1 m 7 1—1 m 7 6—1 m 7 9 以後優勝が決まるまで 3 c m ずつ上げる。
	女子	1 m 3 3	1 m 3 8—1 m 4 3—1 m 4 8—1 m 5 1—1 m 5 4 以後優勝が決まるまで 3 c m ずつ上げる。
棒高跳	男子	2m80・3m40 4m00	3 m 0 0—3 m 2 0—3 m 4 0—3 m 5 0—3 m 6 0 以上 1 0 c m ずつ 4 m 0 0 まで上げる。 以後優勝が決まるまで 5 c m ずつ上げる。
	女子	協議の上決定	2 m 2 0—2 m 4 0—2 m 5 0—2 m 6 0—2 m 7 0 以上 1 0 c m ずつ 3 m 0 0 まで上げる。 以後優勝が決まるまで 5 c m ずつ上げる。
四種競技	男子	1 m 4 0 1 m 6 0	1 m 4 5—1 m 5 0—1 m 5 5—1 m 6 0—1 m 6 5 1 m 6 8—1 m 7 1 以後 3 c m ずつ上げる。
	女子	1 m 1 5 1 m 3 5	1 m 2 0—1 m 2 5—1 m 3 0—1 m 3 5—1 m 4 0 1 m 4 3—1 m 4 6 以後 3 c m ずつ上げる。

① 走高跳・棒高跳で上記以後の高さは、最後の 1 人になり優勝が決まるまでは走高跳は 3 c m、棒高跳は 5 c m きざみとする。

② 第 1 位を決定するためのバーの上げ下げは、走高跳で 2 c m、棒高跳で 5 c m きざみとする。

③ 棒高跳の支柱移動申請は、口頭でその都度競技役員に申し出ること。

④ 四種競技走高跳と棒高跳の練習の高さは、2～3 段階に設定して行う。

7. 用器具について

(1) 棒高跳用ポール以外の器具は、競技場備え付けのものを使用する。

(2) 棒高跳用ポールは、個人所有のものを検査の上、使用することができる。

また、競技場所において随時検査を行う。

8. 表彰について

(1) 各種目の入賞者は 8 位までとする。1・2 位は賞状とメダル、3 位は賞状を授与する。

(2) 団体対抗は 1 位 8 点、2 位 7 点、以下 6・5・4・3・2・1 点とする。合計得点が同点の場合は、上位入賞者が多い学校を上位とする。優勝校にはカップと賞状を授与し、8 位までの団体に賞状を授与する。

9. 抗議と上訴について

(1) 競技中に起きた競技者の行為及び、順位に関する抗議は、競技規則 TR8 により、結果の正式発表後、30 分以内に、また次のラウンドが行われる種目については 15 分以内に、本人または監督から審判長に対して口頭で申し出ること。ただし、受付は、大会本部・担当総務員が行う。

(2) 審判長の裁定に不服な場合は、ジュリー(上訴審判員)に預託金 10,000 円を添えて文書で上告すること。この預託金は、抗議が却下された場合は、返却しない。「上訴申立書」は担当総務員が準備する。なお、この裁定は最終の決定となる。

10. 競技場内への入退場について

(1) トラック競技出場者の入退場

- ①招集場所から競技者係の指示により競技場に入場する。
- ②スタート付近では、出発係の指示を受ける。
- ③フィニッシュ後は、南マラソングート（100m フィニッシュ地点）から退場する。

(2) フィールド競技出場者の入退場

- ①北サブゲートから競技者係の指示により競技場に入場する。競技場所では、跳躍及び投てき競技役員の指示を受ける。
- ②競技終了後、跳躍及び投てき競技役員の指示により各ゲートから退場する。

11. 商標について

商標の規定については、「競技会における広告および展示物に関する規定」を遵守すること。これに違反した場合は、主催者で処置する。

(1) 上半身の衣類（ベスト・レオタード等）

- ・ベスト：製造会社名／ロゴをベストの前に1ヶ所表示できる。その大きさは、面積40cm²以内、最大の高さ5cm以内とする。
- ・レオタード：製造会社名／ロゴの表示は以下のいずれかとする。
 - i) レオタードの前に1ヶ所表示することができる。その大きさは、面積40cm²以内、最大の高さ5cm以内とする。
 - ii) レオタードの前に2ヶ所表示することができる。ウエストより上部、下部にそれぞれ1ヶ所とするが、それぞれの表示が隣接してはならない。その大きさは、面積40cm²以内、最大の高さ5cm以内とする。
- ・トップス、トレーニングウェア上衣、Tシャツ、トレーナー、レインジャケット製造会社名／ロゴを衣類の前（右胸か左胸）に1ヶ所表示できる。その大きさは、その大きさは、面積40cm²以内、最大の高さ5cm以内とする。

(2) 下半身の衣類（ショーツ・タイツ・ソックス等）

- ・製造会社名／ロゴを1ヶ所表示することができる。面積40cm²以内、最大の高さ5cm以内とする。ただし、ソックスは高さ3cm以内、面積6cm²以内とする。

(3) その他の衣類

- ・ヘッドギア、帽子、ヘッドバンド、手袋、メガネ、サングラス、リストバンドなどの製造会社名／ロゴは、衣類（製品）1つ表示することができる。面積は面積6cm²で最大の高さは3cmとする。

(4) バッグ類

- ・製造会社名／ロゴは、各バッグ2ヶ所まで表示することができる。最大の大きさは40cm²、最大の高さは5cmとする。

(5) すべてのタオルおよびブランケットは、1つ表示できる。最大の大きさは40cm²、最大の高さは5cmとする。

(6) 競技役員に指摘された場合は、その指示に従うこと。

12. その他

- (1) ビブスのナンバー変更は絶対に認めない。申込み時に、顧問が確認する。
- (2) 学校受付は、顧問が行う。分散での来場時は保護者が行う。
- (3) 選手変更は、最初の競技開始1時間前締め切りとする。
- (4) 大会運営の必要に応じて、競技役員から指示が出た時は、その指示に従うこと。
- (5) 競技中に発生した事故等については、応急処置を主催者で行うが以降の責任は負わない。
- (6) 競技者の服装は、見苦しくないように注意する。
- (7) 応援横幕・のぼり旗などの設置は申合せ事項記載の通りとする。
- (8) 物品の管理については、各自の責任において行い、紛失・盗難などが起こらないように注意する。

- (9) ゴミの処理については、各学校・各自で持ち帰り、競技場内に捨てない。また、競技場外・駐車場・道路・公園内にも捨てない。
- (10) 本部・医務室・集会室等（スタンド下）への出入りは、役員・顧問・選手・補助員のみに限る。（ADカードが必要。選手は、ビブスを提示する。）
- (11) 競技場内での助力については禁止する。スタンドからの助言については競技運営ならびに他の競技者の競技に妨げにならない範囲で認めるものとする。文書をもって連絡することや、当該競技場所を勝手に離れることはできない。また、ビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CD・トランシーバー・携帯電話・スマートフォンもしくは類似の機器等を競技場内に持ち込むことはできない。（競技規則 TR6）
- (12) 上記を含む不当な行為をした競技者には警告が与えられ、場合によっては、当該競技から除外される。警告は黄色のカード、除外は赤色のカードを示すことによって競技者に知らされる。（競技規則 CR18.5）
- (13) 記録の発表は、Web 速報及びアナウンスとする。決勝の番組編成は正面入口横の掲示板に掲示する。なお、記録発表のアナウンスが行われた時刻を正式発表の時刻とする。
- (14) 競技場内でのトランシーバー・無線の使用は禁止する。
- (15) 競技で使用したマーク（ペグ・テープ）は、責任を持って除去すること。
- (16) 記録証明書を希望する者は、記録証明書交付所（競技場正面入口付近）に記録証明書交付願及び交付料（300 円）を添えて申し込むこと。
- (17) 提出書類等は次の通りとする。

	提出書類	提出場所	提出時刻
①	棄権届	競技者招集場所	<u>招集開始時刻までに提出。</u>
②	リレーオーダー用紙	同上	<u>招集完了時刻 1 時間前までに提出。</u>
③	抗議（口頭）	総務員（口頭）	結果の正式発表後、予選・準決勝は 15 分以内、決勝は 30 分以内に、口頭で申し出る。
④	上訴申立書	総務員（預託金 1 万円）	抗議し、審判長の裁定に不服な場合「上訴申立書」を提出。
⑤	記録証明書交付願	正面受付	正式記録発表後 30 分後から全競技終了後 15 分まで受付。

※③は時間に猶予は持たせる。

- (18) 感染症対策については各種感染症対策資料等を参考にして各自で対策を講じる。また、別紙中体連大会感染症対策を参考に緊急時等は主催者の指示に従う。
- (19) 熱中症予防対策についてはスポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック（J S P O）等を参考に全ての参加者に周知する。なお、活動中止等の一定の基準を超える場合には大会本部で協議して競技を中断・中止・変更するなどの措置をとることがある。

陸上競技大会申し合わせ事項

(熊谷スポーツ文化公園陸上競技場)

1 横断幕について

- ① 設置場所は、第1コーナーから第2コーナー・バックスタンド・第3コーナーから第4コーナーとします。
- ② メインスタンドはすべて禁止とします。
- ③ ヒモでしっかり結んで下さい。
- ④ ガムテープでの固定は禁止です。

2 のぼりについて

- ① 設置場所は、横断幕と同様とします。
- ② 中段の通路より上方とします。
- ③ 設置方法も横断幕と同様とします。

3 投てき練習場開放時間について

- ① 男女の円盤投練習は招集完了時間60分前を目安に、大会準備ができ次第、投擲場で行います。
- ② 四種競技の砲丸投げ練習および試合は、本競技場で行います。
- ③ 補助競技場等での器具の持込みや砲丸投げ練習は禁止します。
- ④ 一日目の投てき練習時間 12:00～13:00
二日目の投てき練習時間 8:00～ 8:50
男子砲丸投、女子四種競技に出場する競技者のみ許可。(選手以外は立入禁止)

4 清掃確認について

- ① 各地区での指定場所を必ず清掃して下さい。
- ② 収集物については、正面玄関前で集積します。
 - ・東部地区(メインスタンド・100m直線走路裏のみ)
 - ・西部地区(第1コーナーから第2コーナー)
 - ・南部地区(バックスタンド)
 - ・北部地区(第3コーナーから第4コーナー)

5 駐車場について

- ① 別紙の通り駐車して下さい。特にバスの駐車には注意して下さい。
- ② 条例上、アイドリングは禁止です。

6 その他

- ① 競技場1階通路は、ADカードが必要です。
- ② 充電やビデオ等で公園内の電力は使用しないで下さい。
- ③ 競技場内(スタンド含む)はすべて禁煙です。
(正面入口の外側に喫煙場所を設けます。)
- ④ 盗難が多発しているので、各校・各自で管理徹底して下さい。
- ⑤ 応援は、競技の妨げにならぬよう注意をはらって行って下さい。
- ⑥ 本大会における、大会本部・役員待機場所については、競技場配置図等を参照して下さい。

学校総合体育大会出場校顧問 様
学校総合体育大会競技役員 様

埼玉県中体連陸上競技専門部委員長 中 村 信 悟

埼玉県学校総合体育大会陸上競技確認事項

1. 台風接近に伴う申し合わせ事項

大会期間中に、台風が接近又は直撃した場合は、以下のこととする事がある。

- ① 競技者・競技役員の安全を第一優先として考える。
- ② 順延等は、今のところ考えていない。
(今後、中体連本部・日本陸連の指導があるかもしれない。)
- ③ 危険な種目(棒高跳び・走り高跳び等)については、延期又は中止も考える。
- ④ 場合によっては、タイム決勝とすることがある。
- ⑤ タイムテーブルを変更することがある。
- ⑥ 雷雨の場合は、競技を中断することがある。
- ⑦ テント・横断幕・のぼりの設置は行わない。(風雨のため危険であるため)
- ⑧ ウォーミングアップは、補助競技場・雨天練習場とする。

2. 停電に伴う申し合わせ事項

大会期間中に、停電が発生した場合は、以下のこととする事がある。

- ① 大会中に停電がおきた場合は、競技を中断することがある。
- ② 競技中に停電がおきた場合は、再レースすることがある。
(電気計時のみ公認記録となるため)
- ③ 大会中に停電がおきた場合は、自家発電に切り替えて競技を行うことがある。
- ④ 大会中に停電がおきた場合は、競技場のトイレが使用できなくなる。

3. 競技に関する申し合わせ事項

- ① 走幅跳は、3回計測し上位8名がさらに3回の試技を行う。4回目以降の試技はそれぞれのピットで行う。
- ② 砲丸投・円盤投げは、3回計測し上位8名がさらに3回の試技を行う。
- ③ 走高跳は、並んで設けられたピット2ヶ所に分かれて決勝を開始する。
それぞれ最後の高さまで競技を行い、それぞれのピットの結果を総合して順位を決定する。
(優勝決定戦が必要な場合は、それぞれのピットで実施する。)
- ④ オーダー用紙は監督・顧問が必ず確認し、提出する。(競技者主任)
- ⑤ 書類等の提出場所・時刻等については、要項集・プログラムを参照する。
- ⑥ アスリートビブスのナンバー変更は、絶対に認めない。

埼玉県中学校陸上競技大会における暑熱対策

埼玉県中学校体育連盟陸上競技専門部

夏季競技会の暑熱環境下での競技会が予想される中で全ての関係者の安全と健康を守るために公益財団法人日本中学校体育連盟「熱中症対策のお願い」、公益財団法人日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」、公益財団法人日本陸上競技連盟「主催競技会における暑熱対策」及び埼玉県中体連「熱中症予防対策」を基に以下のように対策します。

1 対策本部の設置

【対策本部メンバー】

埼玉県中体連本部役員（会長または会長代理）

埼玉陸上競技協会（会長または会長代理）

埼玉中学校体育連盟陸上競技専門部（常任委員会）

2 避難場所、避暑場所の設置

- ・緊急時の避難場所を競技場屋内、雨天練習場、コンコース及び状況に応じてくまがやドーム及び体育館とする。
- ・避暑場所として、避難場所に加えて競技場内外、補助競技場、競技場所、スタート・フィニッシュ地点にテントを設置する。

3 熱中症特別警戒アラート（環境省）発表時の対応

- ①当該日の競技を中止する。中止となった競技が延期可能な場合は大会本部で協議して延期実施する。なお、全ての出場選手が予選の競技を終えている場合には、その記録で順位を決定する。

※フィールド競技は、同じ試技回数を終えている場合も順位決定することがある。

4 WBGTに応じた対応の目安

WBGT	対応
25度以上	・熱中症予防の注意喚起 ・競技日程の変更や競技間の休憩時間を設定する
28度以上	・競技日程の変更や中止、中断を協議する ・全ての関係者に放送や掲示板等で随時、熱中症予防の注意喚起をする ・競技日程に休憩時間や水分補給の時間を設定する ・ウォーミングアップ会場での健康観察 ・選手の招集時、出発前、競技後の健康観察 ・競技役員の競技前、競技中、競技後の健康観察 ・気象条件の予測値に基づいて競技会の内容を適宜協議する
31度以上	・競技日程の変更や中止、中断する

【参考URL】

熱中症予防サイト（環境省）：https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_data.php

陸上安全ナビ：<https://www.jaaf.or.jp/safety-navi/>

熱中症を防ごう（日本スポーツ協会）：<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html>

具体的暑熱対策

(1) 主催者は、熱中症対策を講じて注意喚起や協力を促す。

- ・大会参加者は必要最小限の人数とする。
- ・高齢者や幼児などはなるべく来場を控えさせる。
- ・医師又は看護師を常駐させる。
- ・緊急時の医療救護体制を確認する。
- ・大会参加者の健康観察を行わせる。
- ・体調不良者や熱中症の疑いのある選手は競技を棄権または辞退させる。
- ・競技日程の工夫（WBGT31℃以上が予測される時間帯の競技中断、休息時間の設定）
- ・大会前日の気象予測における大会実施可否、日程変更等の確認・検討
- ・大会当日競技開始3時間前の日程等の確認・検討
- ・競技会中の気象条件やWBGTによる日程等の確認・検討
- ・氷、水分（経口補水液含む）、ミスト扇風機、冷却室等の準備・設置
- ・長距離種目の給水、冷却用の水の準備
- ・結果や連絡事項は速報サイトやWEBを活用する。
- ・式典や表彰等、競技以外の内容を簡略化する。

(2) 学校関係者は、大会申込み時より熱中症対策を十分に理解し、遵守する。競技者の会場滞在時間が短くなるように、交通手段や計画等を事前に立てておく。

- ・顧問、競技者以外の来場をなるべく控える。
- ・緊急時の連絡体制を整えておく。

(3) 競技者は、大会参加に際して健康観察を十分に行う。適宜、休憩や水分補強を行う。

- ・ウォーミングアップ時に対策をする。
- ・体調の異変を感じたら顧問、役員等にすぐに相談する。
- ・日陰や風通しの良い場所で待機する。
- ・熱中症対策グッズを活用する。
- ・主催者や競技役員、救護等の判断で出場できないことがあることを理解する。

全国大会関係

(8月17～20日沖縄県総合運動公園陸上競技場)

①集金 (☆印は、必ず購入・支払いする物) (*印は、希望者)

☆Tシャツ (白) (埼玉県用)	2,500円	*スポーツタオル	2,400円
☆ハーフパンツ (グレー) (埼玉県用)	3,300円	*エコバッグ	1,000円
*ポロシャツ (白) (埼玉県用)	3,300円	*ジャージ上下	16,500円
*ポロシャツ (紺) (埼玉県用)	3,300円	☆交通費 (公共交通機関)	72,200円
☆アスリートビブス代	500円	*現地シャトルバス (宿泊地往復)	6,000円
☆大会参加料	4,000円	*県専用シャトルバス (片道)	2,000円
*プログラム代	2,000円	*弁当	1,000円
*帽子	2,000円	☆宿泊 (1泊2食)	18,000円

※ は予定

②輸送予定

航空機及び現地埼玉県選手団専用バス (近ツリ熊谷支店を通して申込み)

③宿泊

宿泊要項の通り JTB「第52回全日本中学校陸上競技選手権大会」デスクに申込み。
(Web 申込み 7/4 10:00～オープン、7/30 正午〆切)

④参加申込書 (様式B) 学校・団体別

(3部提出、職印を忘れない) (原本1部+コピー2部)

⑤引率者が学校関係者ではない参加校の確認

⑥開会式服装 (埼玉県用Tシャツ・各学校のジャージ下・ハーフパンツ・帽子)

沖縄県総合運動公園体育館 ※5名参加 (選手・監督)

⑦配布物 (アスリートビブス等) 及び連絡事項

※16日14:00以降埼玉ベンチで配布及び連絡予定

⑧その他

- ・申込み及び集金は、7月25日 (金) スポーツ総合センターで行う。
- ・派遣費・激励費振込先報告書と通帳コピー
- ・宿泊は、各学校で申し込む。(埼玉県指定宿舎) 宿泊場所未定 (後日連絡)

※22日説明会時には要項等は印刷したもの、又は閲覧できる端末 (PC・タブレット等) を持参する

関東大会関係

(8月7～8日栃木県カンセキスタジアムとちぎ)

①集金 (☆印は、必ず購入・支払いする物) (*印は、希望購入する物) (★印は、埼玉陸協より一部負担)

☆Tシャツ (白) (埼玉県用)	2, 500円	☆帽子	2, 000円
☆ハーフパンツ (グレー) (埼玉県用)	3, 300円	*スポーツタオル	2, 400円
*ポロシャツ (白) (埼玉県用)	3, 300円	*エコバッグ	1, 000円
*ポロシャツ (紺) (埼玉県用)	3, 300円	*ジャージ上下	16, 500円
☆アスリートビブス代	500円	*交通費 (公共交通機関)	各校・団体
☆大会参加料	3, 000円	*弁当	1, 000円
*プログラム代	2, 000円	*宿泊	14, 500円
*ランキング表	1, 000円		
★ユニフォーム (国体用) 一部負担	4, 600円		

※ は予定

②輸送について

各学校で現地集合。

③集合について

8月7日 (水) 午前9時00分・8日 (木) 午前8時00分 ※予定
カンセキスタジアムとちぎ・埼玉県ベンチ

④宿泊場所

未定 (関東大会実行委員会指定宿舎) (埼玉県は希望者)

JTB宇都宮支店内「令和7年度関東中学校陸上競技大会 配宿センター」に申込み。

(Web申込み 7/1オープン 7/31〆切※埼玉は24日〆切)

⑤学校別の参加申込書 (3部提出、大会本部用・埼玉県用2部) ※職印押印

⑥引率の報告書 (学校確認・書類提出あり)

⑦開会式服装 (上: 埼玉Tシャツ・下: 選手団 or 学校ジャージ又はハーフパンツ・帽子)

※競技に支障のない選手はスタンドにて参加

⑧配布物 (プログラム・アスリートビブス・ユニフォーム・ランキング表) 及び連絡事項

※7日午前9時00分、8日午前8時00分集合時 (予定) に配布します。

⑨その他

・申込み及び集金は、7月25日 (金) スポーツ総合センターで行う。

・派遣費・激励費振込先報告書と通帳コピー

・ランキング表、プログラムは、本部で一括して申し込む。

・宿泊・弁当は、学校毎に申し込む。

※ (7/25) 会議時に予約確認書のコピーを提出)

・記念Tシャツは、直接業者に申込みをする。

※22日説明会時には要項等は印刷物、又は閲覧できる端末 (PC・タブレット等) を持参する